

留学の成果を披露

カルガリー大生ら日本語学ぶ



「寮生活は素晴らしい」と力説するガブリエラ・アンゾラピノさん(カルガリー大)

日本語学習を希望する外国人のための「春期日本語・日本事情プログラム」が5月9日から6月8日まで開催された。カナダ・カルガリー大とヨーク大の短期留学生、ドイツ、ベトナムの特別聴講生25人が参加。留学生寮「国際交流会館」に滞在する学生は、滞りなく生活している。日本人学生とも一緒に生活しながらレベル別クラスで日本語を学んだ。6月1日には成果発表会が行われた。日本食やゲームなど好きな日本語文化への考察や、日本国内の生活習慣の違いを調査したのがジェイリン・ラタナスさん(カルガリー大)。プログラム

への参加で自身の日本語力が向上したと実感。「発表のために寮でたくさん練習しました。緊張しました」と発表を終え肩の力を抜いた。



16年度長期交換留学生に8人
2016年度長期交換留学生に8人が決まった。写真。アイルランド・ダブリン大学トリニティカレッジとメキシコ・イペロアメリカナ大学に留学する学生ら。

は5月から1年間、米オレゴン大学には6月から来年3月まで派遣される。留学先と氏名、学部は次の通り。(敬称略)
●オレゴン大学▽小泉翔太(経済3)▽小栗弓佳(文3)▽芹澤伶斗(同)▽三浦花帆菜(同)▽鈴木達大(同)▽ダブリン大学トリニティカレッジ▽吉岡亜沙美(経営4)▽イペロアメリカナ大学▽木下千尋(経済4)▽山口哲正(法4)

月17日、生田キャンパスで開かれた写真。留学生53人と小宮多喜次校友会会長、本多英夫校友会長、学生・院生、教職員ら80人が参加した。

台湾の南に高雄という大きな街がある。「高雄」と書いて「たかお」と読ませる。ここにいた人たちはもともと文字をもたなかった。日本統治になったので、日本風になつてから日本人が、平高(たかお)と呼ばれていたこの地を、日本風に「高雄」と書いたのだ。それ以前には「打狗」というような当て字が使われることもあったが、勿論、「打狗(taiwan)」には蔑みの含みがある。

台湾の東は急峻な山岳地帯。その山間に小林村という村があった。この村は2009年8月9日に発生した

山腹の大規模崩壊(深層崩壊)によって、谷底に埋め尽くされた。同じ年の12月、私たちは台南市にある国立成功大学水工試験所の方の案内で小林村を訪れた。途中には破壊された堤防や橋脚の残骸。カタストロフもここまで来ると想像力を超え、実感が湧かない。台湾は山高く谷深し。小林村に着いてみると、広大な谷底にあったのは、岩と石と砂利ばかり。2日間で3000ミリ降った雨量は、なかなか帰ろうとに山が耐えきれず、一瞬にして何もかもみ込んだ跡だ。山は水分を含みやすい岩盤からなり、濡れた岩は、手で簡単に、ぼろぼろと剥がれる。

「ところで、あれは何か」と聞くと、金を燃やした灰だという。あの世で使うのだ。あの世ではこの世の金は使えないから、煙にして天に送ったのである。見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)



カルガリー大 楊教授に旭日小綬章

本学と長年交流を続けてきたカナダ・カルガリー大学の楊曉捷教授(56)に写真が2016年春の外国人叙勲で旭日小綬章を受章した。楊教授は日本古典文学が専門。05年、同大に日本語専攻課程を新設、同年から本学の春期日本語・日本事情プログラムに参加。楊教授はほぼ毎年引率しており、「カナダ国内

この日のテーマは「読みな古典画は最初、親しみにくいと感じたが、現代の生活と結び付く場面もあってさまざまな発見があった。海外の視点を知ること日本の文学文化を再認識できるのは、ネット授業の利点ではないかと思う。(野中怜美・文3)

の遠隔授業が5月12日に行われた写真。講師はカルガリー大学アジア研究学科の楊曉捷教授(日本古典文学)。文学部日本文化学学科「日本文化講義Ⅰ」(板坂則子教授)の学生180人が受講した。

ネット遠隔授業 日本の古典学ぶ
カナダのカルガリー大学と生田キャンパスを結ぶインターネットを使っ

ての遠隔授業が5月12日に行われた写真。講師はカルガリー大学アジア研究学科の楊曉捷教授(日本古典文学)。文学部日本文化学学科「日本文化講義Ⅰ」(板坂則子教授)の学生180人が受講した。

叙勲受賞者
肥後勝司氏(昭38商経II 労働行政功労)
旭日小綬章
吉田光孝氏(昭41法II 地方自治功労)
瑞宝双光章
照沼則子氏(平20院経済II 看護業務功労)

叙勲受賞者
肥後勝司氏(昭38商経II 労働行政功労)
旭日小綬章
吉田光孝氏(昭41法II 地方自治功労)
瑞宝双光章
照沼則子氏(平20院経済II 看護業務功労)

叙勲受賞者
肥後勝司氏(昭38商経II 労働行政功労)
旭日小綬章
吉田光孝氏(昭41法II 地方自治功労)
瑞宝双光章
照沼則子氏(平20院経済II 看護業務功労)

の参加で自身の日本語力が向上したと実感。「発表のために寮でたくさん練習しました。緊張しました」と発表を終え肩の力を抜いた。

は5月から1年間、米オレゴン大学には6月から来年3月まで派遣される。留学先と氏名、学部は次の通り。(敬称略)

台湾の南に高雄という大きな街がある。「高雄」と書いて「たかお」と読ませる。ここにいた人たちはもともと文字をもたなかった。

山腹の大規模崩壊(深層崩壊)によって、谷底に埋め尽くされた。同じ年の12月、私たちは台南市にある国立成功大学水工試験所の方の案内で小林村を訪れた。

カタストロフもここまで来ると想像力を超え、実感が湧かない。台湾は山高く谷深し。小林村に着いてみると、広大な谷底にあったのは、岩と石と砂利ばかり。

2日間で3000ミリ降った雨量は、なかなか帰ろうとに山が耐えきれず、一瞬にして何もかもみ込んだ跡だ。

山は水分を含みやすい岩盤からなり、濡れた岩は、手で簡単に、ぼろぼろと剥がれる。

「ところで、あれは何か」と聞くと、金を燃やした灰だという。あの世で使うのだ。あの世ではこの世の金は使えないから、煙にして天に送ったのである。

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

の参加で自身の日本語力が向上したと実感。「発表のために寮でたくさん練習しました。緊張しました」と発表を終え肩の力を抜いた。

は5月から1年間、米オレゴン大学には6月から来年3月まで派遣される。留学先と氏名、学部は次の通り。(敬称略)

台湾の南に高雄という大きな街がある。「高雄」と書いて「たかお」と読ませる。ここにいた人たちはもともと文字をもたなかった。

山腹の大規模崩壊(深層崩壊)によって、谷底に埋め尽くされた。同じ年の12月、私たちは台南市にある国立成功大学水工試験所の方の案内で小林村を訪れた。

カタストロフもここまで来ると想像力を超え、実感が湧かない。台湾は山高く谷深し。小林村に着いてみると、広大な谷底にあったのは、岩と石と砂利ばかり。

2日間で3000ミリ降った雨量は、なかなか帰ろうとに山が耐えきれず、一瞬にして何もかもみ込んだ跡だ。

山は水分を含みやすい岩盤からなり、濡れた岩は、手で簡単に、ぼろぼろと剥がれる。

「ところで、あれは何か」と聞くと、金を燃やした灰だという。あの世で使うのだ。あの世ではこの世の金は使えないから、煙にして天に送ったのである。

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

の参加で自身の日本語力が向上したと実感。「発表のために寮でたくさん練習しました。緊張しました」と発表を終え肩の力を抜いた。

は5月から1年間、米オレゴン大学には6月から来年3月まで派遣される。留学先と氏名、学部は次の通り。(敬称略)

台湾の南に高雄という大きな街がある。「高雄」と書いて「たかお」と読ませる。ここにいた人たちはもともと文字をもたなかった。

山腹の大規模崩壊(深層崩壊)によって、谷底に埋め尽くされた。同じ年の12月、私たちは台南市にある国立成功大学水工試験所の方の案内で小林村を訪れた。

カタストロフもここまで来ると想像力を超え、実感が湧かない。台湾は山高く谷深し。小林村に着いてみると、広大な谷底にあったのは、岩と石と砂利ばかり。

2日間で3000ミリ降った雨量は、なかなか帰ろうとに山が耐えきれず、一瞬にして何もかもみ込んだ跡だ。

山は水分を含みやすい岩盤からなり、濡れた岩は、手で簡単に、ぼろぼろと剥がれる。

「ところで、あれは何か」と聞くと、金を燃やした灰だという。あの世で使うのだ。あの世ではこの世の金は使えないから、煙にして天に送ったのである。

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

の参加で自身の日本語力が向上したと実感。「発表のために寮でたくさん練習しました。緊張しました」と発表を終え肩の力を抜いた。

は5月から1年間、米オレゴン大学には6月から来年3月まで派遣される。留学先と氏名、学部は次の通り。(敬称略)

台湾の南に高雄という大きな街がある。「高雄」と書いて「たかお」と読ませる。ここにいた人たちはもともと文字をもたなかった。

山腹の大規模崩壊(深層崩壊)によって、谷底に埋め尽くされた。同じ年の12月、私たちは台南市にある国立成功大学水工試験所の方の案内で小林村を訪れた。

カタストロフもここまで来ると想像力を超え、実感が湧かない。台湾は山高く谷深し。小林村に着いてみると、広大な谷底にあったのは、岩と石と砂利ばかり。

2日間で3000ミリ降った雨量は、なかなか帰ろうとに山が耐えきれず、一瞬にして何もかもみ込んだ跡だ。

山は水分を含みやすい岩盤からなり、濡れた岩は、手で簡単に、ぼろぼろと剥がれる。

「ところで、あれは何か」と聞くと、金を燃やした灰だという。あの世で使うのだ。あの世ではこの世の金は使えないから、煙にして天に送ったのである。

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

の参加で自身の日本語力が向上したと実感。「発表のために寮でたくさん練習しました。緊張しました」と発表を終え肩の力を抜いた。

は5月から1年間、米オレゴン大学には6月から来年3月まで派遣される。留学先と氏名、学部は次の通り。(敬称略)

台湾の南に高雄という大きな街がある。「高雄」と書いて「たかお」と読ませる。ここにいた人たちはもともと文字をもたなかった。

山腹の大規模崩壊(深層崩壊)によって、谷底に埋め尽くされた。同じ年の12月、私たちは台南市にある国立成功大学水工試験所の方の案内で小林村を訪れた。

カタストロフもここまで来ると想像力を超え、実感が湧かない。台湾は山高く谷深し。小林村に着いてみると、広大な谷底にあったのは、岩と石と砂利ばかり。

2日間で3000ミリ降った雨量は、なかなか帰ろうとに山が耐えきれず、一瞬にして何もかもみ込んだ跡だ。

山は水分を含みやすい岩盤からなり、濡れた岩は、手で簡単に、ぼろぼろと剥がれる。

「ところで、あれは何か」と聞くと、金を燃やした灰だという。あの世で使うのだ。あの世ではこの世の金は使えないから、煙にして天に送ったのである。

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

の参加で自身の日本語力が向上したと実感。「発表のために寮でたくさん練習しました。緊張しました」と発表を終え肩の力を抜いた。

は5月から1年間、米オレゴン大学には6月から来年3月まで派遣される。留学先と氏名、学部は次の通り。(敬称略)

台湾の南に高雄という大きな街がある。「高雄」と書いて「たかお」と読ませる。ここにいた人たちはもともと文字をもたなかった。

山腹の大規模崩壊(深層崩壊)によって、谷底に埋め尽くされた。同じ年の12月、私たちは台南市にある国立成功大学水工試験所の方の案内で小林村を訪れた。

カタストロフもここまで来ると想像力を超え、実感が湧かない。台湾は山高く谷深し。小林村に着いてみると、広大な谷底にあったのは、岩と石と砂利ばかり。

2日間で3000ミリ降った雨量は、なかなか帰ろうとに山が耐えきれず、一瞬にして何もかもみ込んだ跡だ。

山は水分を含みやすい岩盤からなり、濡れた岩は、手で簡単に、ぼろぼろと剥がれる。

「ところで、あれは何か」と聞くと、金を燃やした灰だという。あの世で使うのだ。あの世ではこの世の金は使えないから、煙にして天に送ったのである。

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

の参加で自身の日本語力が向上したと実感。「発表のために寮でたくさん練習しました。緊張しました」と発表を終え肩の力を抜いた。

は5月から1年間、米オレゴン大学には6月から来年3月まで派遣される。留学先と氏名、学部は次の通り。(敬称略)

台湾の南に高雄という大きな街がある。「高雄」と書いて「たかお」と読ませる。ここにいた人たちはもともと文字をもたなかった。

山腹の大規模崩壊(深層崩壊)によって、谷底に埋め尽くされた。同じ年の12月、私たちは台南市にある国立成功大学水工試験所の方の案内で小林村を訪れた。

カタストロフもここまで来ると想像力を超え、実感が湧かない。台湾は山高く谷深し。小林村に着いてみると、広大な谷底にあったのは、岩と石と砂利ばかり。

2日間で3000ミリ降った雨量は、なかなか帰ろうとに山が耐えきれず、一瞬にして何もかもみ込んだ跡だ。

山は水分を含みやすい岩盤からなり、濡れた岩は、手で簡単に、ぼろぼろと剥がれる。

「ところで、あれは何か」と聞くと、金を燃やした灰だという。あの世で使うのだ。あの世ではこの世の金は使えないから、煙にして天に送ったのである。

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

の参加で自身の日本語力が向上したと実感。「発表のために寮でたくさん練習しました。緊張しました」と発表を終え肩の力を抜いた。

は5月から1年間、米オレゴン大学には6月から来年3月まで派遣される。留学先と氏名、学部は次の通り。(敬称略)

台湾の南に高雄という大きな街がある。「高雄」と書いて「たかお」と読ませる。ここにいた人たちはもともと文字をもたなかった。

山腹の大規模崩壊(深層崩壊)によって、谷底に埋め尽くされた。同じ年の12月、私たちは台南市にある国立成功大学水工試験所の方の案内で小林村を訪れた。

カタストロフもここまで来ると想像力を超え、実感が湧かない。台湾は山高く谷深し。小林村に着いてみると、広大な谷底にあったのは、岩と石と砂利ばかり。

2日間で3000ミリ降った雨量は、なかなか帰ろうとに山が耐えきれず、一瞬にして何もかもみ込んだ跡だ。

山は水分を含みやすい岩盤からなり、濡れた岩は、手で簡単に、ぼろぼろと剥がれる。

「ところで、あれは何か」と聞くと、金を燃やした灰だという。あの世で使うのだ。あの世ではこの世の金は使えないから、煙にして天に送ったのである。

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

の参加で自身の日本語力が向上したと実感。「発表のために寮でたくさん練習しました。緊張しました」と発表を終え肩の力を抜いた。

は5月から1年間、米オレゴン大学には6月から来年3月まで派遣される。留学先と氏名、学部は次の通り。(敬称略)

台湾の南に高雄という大きな街がある。「高雄」と書いて「たかお」と読ませる。ここにいた人たちはもともと文字をもたなかった。

山腹の大規模崩壊(深層崩壊)によって、谷底に埋め尽くされた。同じ年の12月、私たちは台南市にある国立成功大学水工試験所の方の案内で小林村を訪れた。

カタストロフもここまで来ると想像力を超え、実感が湧かない。台湾は山高く谷深し。小林村に着いてみると、広大な谷底にあったのは、岩と石と砂利ばかり。

2日間で3000ミリ降った雨量は、なかなか帰ろうとに山が耐えきれず、一瞬にして何もかもみ込んだ跡だ。

山は水分を含みやすい岩盤からなり、濡れた岩は、手で簡単に、ぼろぼろと剥がれる。

「ところで、あれは何か」と聞くと、金を燃やした灰だという。あの世で使うのだ。あの世ではこの世の金は使えないから、煙にして天に送ったのである。

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)

見上げれば、台南の冬の空は深く青く、今は静かに山々は切り立ち、河原に佇む人たちは、なかなか帰ろうとしない。(学生部)